

令和6年6月度 本部 通信

本部全体会議該当役員殿
担任部長、副担任部長殿
支 部 長 殿

解 脱 会
理事長 岡 野 英 夫

◎ 「能登半島地震 義援金の状況」について（自 令和6年1月1日 至 令和6年4月30日）
期間中の収支状況は以下の通りです。

・収入

3 教区・92 支部 義援金入金額	5,312,199	
直轄道場等 義援金入金額	<u>1,459,291</u>	
入金 計		6,771,490

・支出

再建支援金	7 件	2,700,000	
見舞金（地震）	8 件	240,000	
他団体義援金（石川県・新宗連）		<u>700,000</u>	
支出 計			<u>3,640,000</u>
差引			<u>3,131,490</u>

（注）差引 3,131,490 円は災害義援金に繰入致します。

【教 務 局】

① 支部継承・支部長任命について 《2 件》 【令和6年5月8日付】

（1）愛知教区 豊田越戸支部 加納 康子

◆所 在 地：〒470-0332 愛知県豊田市越戸町梅盛 114

◆T E L：0565-45-1828

（2）九州教区 大分東支部 杉崎 竜也

◆所 在 地：〒870-0313 大分県大分市大字屋山 2251-1

◆T E L：097-592-9439（F A X も同じ）

② 令和6年8月度研修/修法研修開催について

と き：令和6年8月24日（土）10：00～25日（日）15：00

会 場：御霊地 解脱研修センター

対 象：支部長及び支部長が認めた方

締 切 日：7月14日（日）

定 員：54名

※詳細は添付の『解発第 2416 号』〔令和6年6月1日付通信〕をご参照ください。

③ 第59回 戦争犠牲者慰霊並びに平和祈願式典 折鶴発送時のお願い

※詳細は添付の『解発第 2417 号』〔令和6年6月1日付通信〕をご参照ください。

④ 第40回 青年部三聖地巡拝錬成 参加費納入について

※詳細は添付の『解発第 2418 号』〔令和6年6月1日付通信〕をご参照ください。

【内 務 局】

① 解脱金剛宝塔内斎祀の申請について

申 込 締 切 令和6年9月1日迄（本部・総務部宛）

斎祀精霊法要 令和6年11月4日（解脱金剛76年祭にて執行）

※詳細は添付の『解発第2419号』〔令和6年6月1日付通信〕をご参照ください。

② 津之守弁財天夏祭について

令和6年7月1日（月）正午より津之守弁財天社前にて（東京都新宿区荒木町）

③ 道場守護神夏祭について

令和6年7月1日（月）正午より湘南道場、中部道場、関西道場にて

④ 盂蘭盆法要について

令和6年7月15日（月） 本部道場にて

令和6年8月15日（木） 御霊地道場、札幌道場、湘南道場、中部道場、関西道場にて

⑤ 解脱金剛奉賛会新入会及び入金状況について 〈4/1 ～ 30〉

新 入 会	前月同期	合 計
7名	2, 1 5 1名	2, 1 5 8名
7口	2, 1 8 8口	2, 1 9 5口
入金状況	1, 6 5 6件	¥19, 3 1 0, 0 0 0. -

【お知らせ】

◆ 令和6年6月度行事及び出講者について

※詳細は添付資料をご参照ください。

◆ 解脱会ホームページ

会員パスワード：2496（令和6年3月～令和6年8月末まで有効）

解 脱 会
理 事 長
教 務 局 長

令和6年8月度研修 / 修法研修 開催について

標記の件、下記の通り開催致します。

記

1. 日時・内容 **8 月 24 日（土）** 午前 10 時 00 分 ～ **8 月 25 日（日）** 午後 3 時 00 分迄 **〔2 日間〕**
☆内容につきましては裏面のプログラムをご参照下さい。
2. 会 場 御霊地・解脱研修センター
3. 目 的 秘義三法の意義を知り生活実践の大切さを実感するとともに喜びをもってお伝えできる人になる。
4. 参加対象 支部長及び支部長が認めた方
※仲介の経験がなくても安心して受講頂けます。
※全日程（2 日間）受講できる方のみとさせていただきます。
5. 定 員 54 名
6. 申込・締切 支部通信に添付されている『研修参加申込書』の記入欄に、必要事項をもれなく記入の上、修法係へお送り下さい。

・ 申込締切 7 月 14 日(日)（定員になり次第締切らせて頂きます）

〔お願い〕
①必要事項は参加者本人が楷書で記入して下さい。
②支部長は必ず参加承認の捺印をして下さい。
③研修前一ヶ月以内に御修業をされないようお願いいたします。
7. 研 修 費 10,000 円
※研修費は経理部納入書の『603 感謝金』の欄に「8 月度仲介者研修」として参加者の氏名をご記入のうえ、本部総務部経理係、又は各直轄道場へお納め下さい。
8. 携 行 品 修法シート・及び眞行をお持ちください。お持ちでない方は当日ご購入ください。
※申し込み記入欄に必ずご記入ください。
9. 参加案内 申込締切日（7 月 14 日）以降、各参加者及び所属支部長宛てに郵送させていただきます。
10. 研修前日宿泊について
遠方からの参加で、研修前日の宿泊を希望される方は『研修参加申込書』に必要事項をご記入ください。
11. お申込・お問い合わせ先

〒160-0007 東京都新宿区荒木町4 解脱会本部内 修法係
TEL03-3353-3706（教務係／修法係）
TEL048-591-2526（御霊地 修法室）
FAX03-3353-3708（教務局）

令和6年8月度研修／修法研修 プログラム

【研修テーマ】

秘義三法の意義を知り生活実践の大切さを実感するとともに
喜びをもってお伝えできる人になる。

期 間：8月24日(土)～25(日)

対 象：支部長及び支部長が認めた方

会 場：御霊地 解脱研修センター

テキスト：修法シート

月/日	時 間	内 容	場 所
8/24 (土)	9:30	□受付開始	
	10:00 ～ 10:30	□開講式（研修生活案内） 拝礼行事 開講挨拶	4階
	10:30 ～ 11:10	■み教えの基本（お浄めと供養について）	〃
	休憩（10分）		〃
	11:20 ～ 12:00	■御五法修業の目的と心得（シートNo.1.2）	
	12:00 ～ 13:00	○昼食	食堂
	13:00 ～ 13:40	■修業者の心得（シートNo.3）	4階
	休憩（10分）		
	13:50 ～ 14:30	■靈動の見方	4階
	休憩（20分）		
	14:50	□お浄め	4階
	～	□仲介の作法と進め方の基本〔グループ別〕	〃
	18:50	□実修・質疑応答〔グループ別〕	〃
8/25 (日)	(230分)	※実修終了予定→18:40	
	18:50 ～ 19:00	□一日のまとめ 終礼行事・会員各家の先祖供養	〃
	19:00 ～ 20:00	○夕食	食堂
	20:00 ～ 22:00	○入浴・自由時間（23:00☆消灯）	
	6:00	☆起床・洗面	
	6:10 ～ 6:30	☆清掃（班別一担当区域）	
	6:30 ～ 7:00	□お山参拝（各班ごと）	お山
	7:00 ～ 7:20	□拝礼行事 朝の挨拶	4階
	7:20 ～ 8:20	○朝食	食堂
	8:20 ～ 12:00	□お浄め・実修・質疑応答〔グループ別〕 ※実修終了後御五法を御神前にお戻しする	
	(220分)		
	12:00 ～ 13:00	○昼食	食堂
	13:00 ～ 14:00	□実修・質疑応答〔グループ別〕 ※実修終了予定→13:50	4階
	(50分)		
	14:00 ～ 14:30	■支部でお使い頂く	〃
	14:30 ～ 14:40	アンケート記入	
	14:40 ～ 15:00	□閉講式 閉講挨拶 終礼行事	〃
		(15:00 解散)	

※尚、状況によりプログラムに変更がある場合がありますことを予めご了承ください。

【令和6年8月度研修/修法研修】

研修参加申込書 syou

教区		支部		支部長		印	
ふりがな 氏 名	()		性別	男・女	生年月日	大正・昭和・平成 年 月 日 (歳)	
住 所	(〒 -)				電話		
					携帯		
教区支部での 役目	・支部長 ・支部長夫人（配偶者） ・後継者（配偶者） ・支部幹事 ・教区長 ・教区役員（ ） ・教区修法担当員 ・（ ）						
研修で学びたいポイント（ご自由にお書き下さい） 連絡事項（食物アレルギーなどがある場合は必ずご記入下さい） お浄め・御五法修業の実修時に正座で行えますか。（ 行える 行えない ）							

次の質問に必ずお答え下さい（実修班分けに使用のため）

☆『修法シート』をお持ちですか⇒⇒⇒⇒〔 持っている ・ 持っていない 〕
☆『 眞 行 』をお持ちですか⇒⇒⇒⇒〔 持っている ・ 持っていない 〕
○支部で御五法修業を行った経験は → →〔 ない ・ ある →（修業歴 年）〕 ・あるに○の方は、今年支部で御五法修業を受けた回数は？（ 回）
○支部で御五法修業の仲介を行った経験は →〔 ない ・ ある →（仲介歴 年）〕 ・あるに○の方は、支部でさせて頂く頻度は（ 毎回 ・ 時々 ）
○過去に本部主催の修法研修及び仲介者研修に参加した経験は →〔 ない ・ ある →（ 回）〕

【研修前日（23日）の宿泊希望がある方はご記入ください。】

御霊地到着時間	23日	時	分	頃	到着
※ 前日の夕食及び当日の朝食は各自でご対応願います。 ※ 前日の宿泊は遠方からの参加者に限らせて頂きます。					

◇以下は記入しないで下さい◇

No.		入力日		スキャン		案内		Wチェック	
-----	--	-----	--	------	--	----	--	-------	--

☆複数枚必要な時は、お手数ですがコピーして下さい。

解 脱 会
理 事 長
教 務 局 長

第 59 回戦争犠牲者慰霊並びに平和祈願式典
折鶴発送時のお願い

日頃より、青少年育成のためにご支援賜りまして誠に有難うございます。

標記の件、2月1日付で行事開催及び折鶴奉納へのご協力案内を申し上げましたが、折鶴奉納支部を把握させていただくため、大変お手数ではございますが、別紙「折鶴奉納支部 記入用紙」に支部、数量等を下記・記入例に沿って記入し、折鶴を入れた箱に同封の上、発送していただけます様、ご協力よろしくお願い致します。

以上、添付用紙の同封について、支部会員の皆様へのご伝達をよろしくお願い致します。

＜記入例＞

解脱会 支部名	例 1) ○○支部、△△支部 ※複数支部からの奉納の場合は全支部名を記入願います。
	例 2) □□教区
	例 3) ◇◇ブロック青年部
奉納数	○○○○○羽
	今回送付する箱の合計数 ○箱

短冊を付けて **7 月 31 日(水)** までに下記へ配送して下さい。

・千羽鶴発送先

〒160-0007 東京都新宿区荒木町 4 番地 Tel 03-3353-3707 (青年本部直通)

解脱会青年本部 行き (※品名に「折鶴」と明記して下さい)

第 59 回 戦争犠牲者慰霊並びに平和祈願式典

折鶴奉納支部 記入用紙

解脱会 支部名	※複数支部からの奉納の場合は全支部名を記入願います。	
奉納数		羽
	今回送付する箱の合計数	箱

短冊を付けて **7 月 31 日(水)** までに下記へ配送して下さい。

・千羽鶴発送先

〒160-0007 東京都新宿区荒木町 4 番地 Tel 03-3353-3707 (青年本部直通)

解脱会青年本部 行き (※品名に「**折鶴**」と明記して下さい)



三聖地巡拝鍊成参加費納入について

三聖地巡拝鍊成の参加費納入について下記の通りお知らせいたします。
御協力のほど、何卒よろしくお願い致します。

記

以下三通りのいずれかの方法にて、期日までに納入いただけますようお願い致します。

①直轄道場事務所へ持参

つり銭のないようにお願い致します。

(本部道場は3階経理係まで。御霊地は御霊地管理部まで。他の直轄道場は会計窓口まで)

②郵便振込(別途、振込手数料がかかります)

口座記号 00190-2 口座番号 84974 宗教法人 解脱会

※通信欄に「振込名義人」、「教区名と人数」を忘れずに明記してください。

※払込取扱票を希望される教区は、ブロック議長より受け取りください。

③銀行振込(別途、振込手数料がかかります)

金融機関 : みずほ銀行 四谷支店

口座番号 : 普通 203852

口座名 : 宗教法人解脱会

※「教区名と人数」が分かるよう、手続きをお願い致します。

*参加費納入〆切は **7月15日(月・祝)** です。

*教区ごとにまとめて入金してください。

*振込手続で不明な点がある場合、本部経理係へ直接ご連絡
いただいても結構です。 経理係:03-3353-3638

以上

***連絡先 : 解脱会青年本部**

電話 03-3353-3707 FAX 03-3353-3708

mail: gyd@gedatsu.or.jp / gyd1128@yahoo.co.jp

解脱金剛宝塔内斎祀の申請について

本年度解脱金剛宝塔内斎祀は下記の資格により斎祀されます。斎祀希望者は斎祀の尊さと意義を理解の上、『解脱金剛宝塔内斎祀申請書』に必要事項を記入し、支部長が捺印のうえ申請してください。尚、『斎祀申請書』は必要枚数を本部（総務部）へお申し出ください。

記

1. 斎祀の尊さと意義について

『解脱金剛伝』（第3巻・516頁）に「今回、皇陵の近くに鎮まる土地を与えられ、悠久に御歴代天皇御陵を護持させていただけることは、会長はもとより全国会員の名誉これに過ぐるものはない」との尊者のお言葉が記され、また同520頁には「会長死して京都御寺泉涌寺へ納まる。皆も希望とあらば分霊ができるであろう」とのお言葉が記されています。ここに宝塔内斎祀の基本的尊さと意義があります。

宝塔内斎祀は一般社寺等で行う「永代供養」の意義と異なり、尊者にお許しをいただき、尊者の御下にあつて、そのみ心のままにお使いいただき、「国の礎、世の鎮め」として働かせていただく尊いお役目のために斎祀させていただくことが本質です。従って、申請する方には支部長よりこの尊さについての指導を徹底するよう、お願いいたします。

2. 斎祀資格について（下記の要件を満たした方に斎祀の資格が与えられます。）

- (1) 会員としてみ教えに精進した18歳以上のもの。
- (2) **霊界入り後、本年10月末日をもって1年以上個人供養札で天茶供養を受けたもの。**

3. 斎祀申請手続

- (1) 申請に当たっては、『斎祀申請書』のみ提出してください。

※斎祀感謝は、本部より“斎祀許可通知”が到着後お捧げください。

- (2) 提出された申請内容は本部にて審査の上、その結果を支部長宛に通知いたします。

※審査の結果上記斎祀資格に満たないと判断された場合、不許可になります。

- (3) 子孫のない会員の「生前申請」について

本人の希望により申請することができます。支部長を通して申請があれば、本部では常時受付けております。支部では本部に提出した「斎祀申請書」の写しを保管しておき、本人が霊界入りされた時は必ず本部（総務部）に連絡をお願いします。そのお際には、支部またはご縁のある方によって、本人の個人供養札を受けて、必ず1年以上、真心からの天茶供養を行ってください。本部から支部に“斎祀許可通知”が到着した後、斎祀感謝及び永代お給仕料を本部（総務部経理係）へ納入して頂きます。

4. 齋祀申請締切

令和6年9月1日必着（本部：総務部宛）

※10月度本部通信（9月下旬送付）にて『齋祀許可通知』及び『御年祭出欠通知』を同封します。

5. 齋祀感謝

- (1) 本部より「齋祀許可通知」が支部に到着後、10月末日までに総務部経理係に納入してください。
- (2) 齋祀感謝は「3万円以上」です。

6. お給仕料について

- (1) 齋祀されたお霊へお捧げいたします（齋祀感謝には含まれておりません）
- (2) 金額は任意です。
- (3) 齋祀された後も毎年の御年祭には、年祭感謝とは別に齋祀のお霊にお給仕料として、その家にふさわしく捧げさせていただくことが会員として、子孫として大切な礼節の道です。
- (4) 御年祭当日、経理部へ納入してください。参加できない場合は、御年祭当日までに総務部経理係へ納入してください。
- (5) 永代お給仕料を希望される場合。
 - ① 永代お給仕料は「10万円以上」です。
※齋祀感謝（3万円以上）は、別途納入していただきます。
 - ② 永代お給仕料の扱いを受けられるのは、上記3－(3)“子孫のない会員の「生前申請」”の外に、下記の二つの場合があります。
 - ・これから齋祀される方の子孫、縁者が、永代お給仕料の扱いを希望した場合。
 - ・既に齋祀されている方の子孫、縁者が、永代お給仕料の扱いを希望した場合。

— 以 上 —

◎齋祀に関する問合せ先：解脱会総務部

TEL：03－3353－2191

令和6年6月度 行事及び出講者

【本部道場】

行 事	日	時 間	出 講 者
報 恩 日	1	13：00～15：00	福澤 文雄
感 謝 日	15	13：00～15：00	川口 仁史
青 年 講 座	2	10：00～12：00	荒木 常彰
修 法 相 談			

※修法相談を希望される場合は教務部に問い合わせして下さい。教務部：03-3353-3706

【御霊地道場】

行 事	日	時 間	出 講 者
報 恩 日	1	13：00～15：00	宮坂 保徳
感 謝 日	15	13：00～15：00	井上 公郎
青 年 講 座	2	10：00～12：00	高木 大輔
修 法 相 談	2・3、7～9、 16、21、23		
健 康 相 談	金・土・日・月 （火・水・木 は休み）		

※修法相談は、右記へお申込み下さい。教務部 修法係：048-591-2526 教務部：03-3353-3706

※健康相談は、右記へお問い合わせ下さい。教務部 健康指導係：03-3353-3667

【札幌道場】

行 事	日	時 間	出 講 者
報 恩 日	1	13：00～15：00	岡野 英夫
感 謝 日	15	13：00～15：00	藤原 了
青 年 講 座	2	10：00～12：00	木村 祥之
修 法 相 談	4～6		宮崎 順史
健 康 相 談	4～5		蔵野 光宏

※修法相談を希望される場合は札幌道場にお問い合わせ下さい。 札幌道場：011-711-0570

【湘南道場】

行 事	日	時 間	出 講 者
報 恩 日	1	13 : 00～15 : 00	西村 晴雄
感 謝 日	15	13 : 00～15 : 00	福井 恒明
青 年 講 座	2	10 : 00～12 : 00	上 蘭 一 樹
修 法 相 談	28・29		大賀 光夫
健 康 相 談	6月は行われません		

※修法相談を希望される場合は湘南道場にお問い合わせ下さい。 湘南道場：0465-22-3005

【中部道場】

行 事	日	時 間	出 講 者
報 恩 日	1	13 : 00～15 : 00	早川 廣美
感 謝 日	15	13 : 00～15 : 00	木村 正則
青 年 講 座	2	10 : 00～12 : 00	小澤 雅樹
修 法 相 談	17・18		岩田 始
健 康 相 談	15		堀川 剛史

※修法相談を希望される場合は中部道場にお問い合わせ下さい。 中部道場：052-451-4532

【関西道場】

行 事	日	時 間	出 講 者
報 恩 日	1	13 : 00～15 : 00	倉田 正治
感 謝 日	15	13 : 00～15 : 00	木崎 成博
青 年 講 座	2	10 : 00～12 : 00	岡野 孝行
健 康 相 談	13～15		勅使川原 滋